

若者の精神保健～早期介入の重要性～

講師 三重県立こころの医療センター
院長 原田 雅典 氏

【三重県立こころの医療センター】

学校やかかりつけ医と連携した精神疾患への早期介入を推進する「ユース・メンタルサポートセンター」をH20.10に設置。

H21.7からは10～20代半ばの人を対象とした専門外来「ユース・アシストクリニック」を開始。精神疾患をもつ若者への治療、支援に力を入れている。

と き：平成22年10月9日(土) 午後1時30分より(午後1時受付開始)

ところ：鳥取県立福祉人材研修センター 中研修室(鳥取市伏野1729-5)

主 催：鳥取県精神障害者家族会連合会

参加費：無 料

参加申込：鳥取県精神障害者家族会連合会 Tel (0857) 21-3031

*当日参加も可能です。



大切なのは、早く気づいて適切な対応をすることです。

日常的にストレスを抱えやすい環境にある現代社会において、精神的な不調を訴える人が増加していると言われています。そして、10～20歳代はそういった体験をしやすい時期でもあります。

そこで本研修会では、精神疾患に罹った人および予備軍といわれる人が深刻な事態に陥ることの無いよう、若年者の家族をはじめ学校関係者など広く一般に対し、精神疾患の兆候や早期の対応などと共に、精神疾患は誰でも罹りうる病気であることを学び、その早期発見・早期治療を促進する目的で開催します。

【参加申込・問合せ先】

鳥取県精神障害者家族会連合会

〒680-0901 鳥取県江津318-1 鳥取県立精神保健福祉センター内

Tel 0857-21-3031 Fax 0857-21-3034